7期目　2017年10月22日～地方創生担当大臣再任

梶山ひろし、7期目の当選。（97,966票・得票率69.9%）

地域の夢の実現に向かって
これからもさらに頑張ります！

閣僚として日本全国を各候補者の応援に走り回りながらも、地元の皆様のお力で、97,966票という貴重な票を戴き、7期目の当選を果たすことが出来ました。茨城県連会長としても、県内自民党国会議員全員が当選を飾ることとなり、お陰さまで職責を果たせました。これからも政治活動に誠心誠意取り組んで参ります。

現職大臣として応援に東奔西走（熊本県）

同志への支持を熱く訴える（香川県）

期待の声を受けて

7期目当選の報に支持者の皆様と万歳

議員バッジの責任の重さに決意も新た

7期目の初登院

地元のマスコットキャラクターと

ひたちおおた道の駅を起点に自動運転サービス実験開始

ホームページ http://www.kajiyama-office.com/　ブログ http://ameblo.jp/kajiyama-hiroshi/
YouTube 梶山ひろしチャンネル http://www.youtube.com/kajiyamahiroshi

地方創生担当大臣
衆議院議員
梶山ひろし

自由民主党茨城県第四選挙区支部
〒313-0013
茨城県常陸太田市山下町1189
TEL.&FAX.0294-72-8100

本部事務所
〒313-0013
茨城県常陸太田市山下町1189
TEL.0294-72-2772㈹
FAX.0294-72-3383

国会事務所
〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館903号室
TEL.03-3508-7529
FAX.03-3508-7714

活動レポート
View
大臣特別号
Vol.56

今、確かな未来を創ろう！ 平成29年12月 発行

地方創生担当大臣・衆議院議員
梶山ひろし

プロフィール●昭和30年10月18日、茨城県常陸太田市生まれ●県立太田第一高～日大法学部卒●サラリーマン生活を経て、昭和63年会社を設立し、中小企業の経営にあたる●平成12年衆議院議員初当選、現在7期●母・春江、妻・由可子、3女の6人家族

●発行／茨城県常陸太田市山下町1189　自由民主党茨城県第四選挙区支部

梶山ひろし、第4次安倍内閣で地方創生担当大臣に再任（11月1日）

「愛郷無限」で全力を尽くす！

日頃、梶山ひろしにご支援を賜り、誠にありがとうございます。梶山ひろしは8月3日の第3次安倍第3次改造内閣で地方創生担当大臣として初入閣を果し、その後、衆議院の解散、10月22日投票の総選挙におきまして、皆様のご支援・ご協力で7期目の当選を果たし、11月1日に発足した第4次安倍内閣の地方創生担当大臣に再任されました。

平成12年の初当選以来、今日まで国政活動に専念できましたのは、一貫してお支え下さいました皆様のご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げる次第です。今後とも地方創生の責任者として全力を尽くして参ります。変わらぬご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

第4次安倍内閣発足で皇居での認証式後の記念撮影

大臣室にて

閣僚として初の国会審議に全力（本会議場）

「地方創生」の考えを責任者として説明（内閣委員会）

与野党注目の予算委員会で答弁に立つ

国政に企業経営の視点を活かす。中小企業政策を中心に商工分野に挑戦！

1期目　2000年6月25日~2003年10月10日

平成12年6月25日、第42回総選挙で初当選。期待の若手代議士として注目。

7月4日の初登院、代議士としての第一歩

地元の陳情で麻生自民党政調会長（当時）に面談

スティブン・ゴマソール駐日英国大使と

自動車リサイクル法案で質問、持論を展開（経産委員会で）

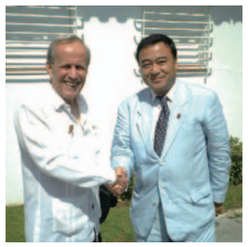
1期目の役職：（衆）商工委員会委員・労働委員会委員、（党）商工・中小企業関係団体副委員長、（衆）災害対策特別委員会委員、（党）金融・証券関係団体副委員長

2期目　2003年11月9日~2005年8月8日

政治家の登竜門である国会の議事進行係も務める。大胆な政策と行動力で頭角を現す！

皆様に支えられ
2期目の当選を飾る

本会議場で議事進行係の練習


パナマ・キューバへの海外視察

安倍幹事長（当時）に港湾関係の保安対策を申し入れ

自民党の未来を考えて同期の若手国会議員と政策勉強会を発足

2期目の役職：（衆）農林水産委員会委員・国土交通委員会委員、（党）国土交通部会副部会長・経済産業部会副部会長、（衆）議院運営委員会委員（議事進行係）、（党）経済産業部会部会長代理・内閣部会副部会長

3期目　2005年9月11日~2009年7月21日

国土交通大臣政務官として港湾や道路の分野へ活躍の場を拡げ、評価を受ける。

国土交通大臣政務官就任（前から二段目右から三人目）

衆議院テロ防止・イラク支援特別委員会で政務官として答弁

神戸港を視察し、港湾政策の今後を考える

家庭用燃料電池やガスコージェネレーション現場を視察

JR福知山線脱線現場で献花

衆議院議院運営委員会の理事としてEU視察

海外の議会制度を視察するとともに議員外交も積極推進

再チャレンジ議連で安倍官房長官（当時）を支える

女優の石田ゆり子さんの表敬訪問を受ける

3期目の役職：（衆）議院運営委員会理事・農林水産委員会委員・政治倫理審査会委員、（党）経済産業部会部会長代理、農林水産関係団体副委員長、国土・建設関係団体副委員長、国土交通大臣政務官、（党）副幹事長（再任、再々任）

実体験に基づく政策を追求。ミクロの視点でマクロを考える政策通に。

4期目　2009年8月30日~2012年11月16日

自民党が野党に転落。党の改革に邁進！ 政策に磨きをかけ、さらにひとまわり大きく成長。

エネルギー発電施設を視察

東日本大地震で被害を受けた土砂崩落現場を視察（常陸太田市）

被災中小企業への支援を民主党政権の経済産業大臣に強く迫る

民主党政権の政策の矛盾を厳しく問う

東日本大震災後の福島第一原発を視察

自民党「絆」チャリティーコンサートで歌手の由紀さおりさんと

党広報戦略局長としての記者会見

4期目の役職：（党）副幹事長（再々々任）、（党）広報戦略局長、（衆）東日本大震災復興特別委員会委員（留任）、（衆）災害対策特別委員会委員（留任）、（衆）経済産業委員会筆頭理事、（党）政務調査会副会長

5期目　2012年12月16日~2014年11月21日

国土交通行政のまとめ役として数々の難問を解決。副大臣として、手腕を発揮！

国土交通副大臣室で

総理官邸で菅官房長官を議長に成長戦略について議論

グジャラート州のモディ首相（当時・後にインド首相）と日印の協力促進で会談

シンガポールを視察し、日本の技術力売り込みに尽力

APEC交通大臣会合でマレーシアの運輸副大臣と

茨城港・常陸那珂港区の被災状況を視察

大規模津波・地震防災総合訓練で挨拶

5期目の役職：
国土交通副大臣、
（衆）国土交通委員長、（党）選挙対策委員会副委員長

6期目　2014年12月14日~2017年8月2日

党内屈指の国土交通行政通として評価が定着。「みなと」や「みち」の整備も地元で着々と前進！

台風18号の大雨豪雨災害で常総市鬼怒川の決壊箇所を視察

災害現場で迅速な対応に向けて現場と政府の円滑な連携を図る

災害対策特別委員長として衆議院本会議で報告

茨城県北振興のビジョンを熱く語る梶山ひろし

茨城港・常陸那珂港区が北米への自動車輸出基地として稼動開始

幸久大橋（国道349号線）も4車線化に

地方創生の拠点にもなる「道の駅」相次いで竣工（常陸大宮市、常陸太田市）

6期目の役職（～ 2017年8月2日）：（衆）災害対策時別委員長（再任・再々任）、（党）選挙対策委員会事務局長、（党）情報調査局長、（党）政務調査会長代理、（党）道路調査会幹事長、（議連）自民党港湾議員連盟幹事長

2017年8月3日~2017年9月28日

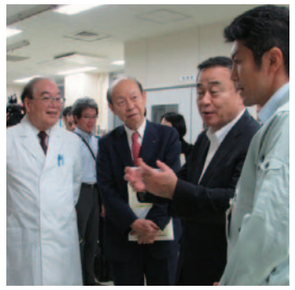
梶山ひろし地方創生担当大臣誕生！

第3次安倍第3次改造内閣で初入閣。親子二代で「地方創生」に全力を尽くす。

梶山ひろし地方創生担当大臣誕生（前から四段目右から二番目）

前地方創生大臣との事務引き継ぎ

閣議後の定例記者会見（内閣府）



地域の中核的産業振興で地方創生を（射水市）

企業による農業参入の現場を視察（養父市）

総理の隣で議事進行を務める（国家戦略特別区域諮問会議）

地方創生の現場を熱心に歩く（日南市）

6期目の役職（2017年8月3日～）：

地方創生担当大臣

（地方創生、規制改革担当、まち・ひと・しごと創生担当、行政改革担当、国家公務員制度担当）